

「開放特許情報データベース等提供事業 一式」の意見招請に対する意見の回答について

項番	文書名	頁	項目	意見概要	修正有無	意見への対応(回答)
例	(調達仕様書(案)、別添資料○等を記載)	(該当頁記載)	(該当する章、項を記載(例:2.2 運用・保守業務))	(ポイントを明確にして意見概要を記載)		
1	要件定義書	5	表1.2.2 入出力情報項目及び取扱量	「表1.2.2 入出力情報項目及び取扱量」では、「例外的に書類での郵送対応とする」と記載がありますが、 別添資料7「機能等の追加・変更イメージ」では「③登録・変更・削除申請」「オンライン」からの直接入力のみ受け付ける」と記載があります。 上記矛盾が生じておりますが、郵送対応は次期では行わない認識であっておりますでしょうか。	有	ご認識のとおりです。要件定義書の記載(「表1.2.2 入出力情報項目及び取扱量」)を修正いたします。
2	要件定義書	5	表1.2.2 入出力情報項目及び取扱量	項目として「SDI登録者登録」、「SDI情報登録」の記載がありませんが、他の項目に包含されているのでしょうか。	有	明確化のため、「SDI登録者登録」及び「SDI情報登録」を追加しました。
3	要件定義書	12	表3.1.2 アクセシビリティ要件	No.3「言語・外字対応」にて、英語ページの作成が必要であると記載がありますが、英語版の機能が今回廃止になるにあたり、英語ページの作成とはどのようなイメージをされておりますでしょうか。	有	日本語ページのみ作成いただく想定ですので、記載を修正いたします。
4	調達仕様書(案)	13～14	10.2 作業要員に求める資格等の要件	本システムは、知的財産推進にあたり重要なシステムであり、対INPIT様・国民ユーザに対して一定水準レベルの運用を提供する為には、知財の知識をもつ要員を体制に組み込む必要があると考えます。作業要員に求める資格の1つに以下を要件に追加しては如何でしょうか。 ・業務を遂行する体制において、申請人の利便性確保のため知財検定 3級レベルの知識を有する者を必須として含めること、もしくは知財検定2級レベルのものを配置することが望ましいと記載。	無	ご意見を踏まえ検討した結果、要件の追加は行いません。当該資格等が本事業の実施体制において有益と考えられる場合は、提案時にお示しください。
5	調達仕様書(案)	14	10.2. 作業要員に求める資格等の要件 (1) 作業責任者(プロジェクトマネージャ)の経験・能力等	②※IT スキル標準センター(http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/)とありますが、リンク切れとなっております。最新のリンク先をご教示いただけますでしょうか。	有	記載を修正いたします。
6	調達仕様書(案)	14	10.2. 作業要員に求める資格等の要件 (2) 設計・開発担当チームリーダーの経験・能力等	「設計・開発担当チームリーダーの経験・能力等」と記載がありますが、柔軟な人材配置と人材育成の観点から、「チームリーダーないしチームメンバーの経験・能力等」に変更をご検討いただけますでしょうか。	有	ご意見を踏まえ検討した結果、経験・能力等については、体制上上位の者が保持する必要があると考えるため、チームメンバーは不可としますが、チームリーダーに準ずる者が当該経験・能力等を有する場合は可として、記載を修正いたします。 合わせて、「(3)運用・保守担当チームリーダーの経験・能力等」も同様に修正いたします。
7	調達仕様書(案)	14	10.2. 作業要員に求める資格等の要件 (3) 運用・保守担当チームリーダーの経験・能力等	現状の資格要件に、Project Management Professional(PMI 認定)を追加することは可能でしょうか。	無	PMIは10.2. (1)作業責任者(プロジェクトマネージャ)の資格として求めており、プロジェクトの管理等は作業責任者が行うものであるため、現在の記載のままとします。
8	調達仕様書(案)	15	10.3 作業場所について	作業場所について、「原則として受注者先において行うこと。」と記載がありますが、本調達はサービスデスク業務も含まれており個人情報を含む情報を取り扱うことから、作業部屋の指定を明確に記載してはいかがでしょうか。 ・サポートデスク業務用に施錠ができる専用の部屋を準備すること ・入退室管理の徹底を行うこと(関係者のみ入室可能とする)	無	ご意見を踏まえ検討した結果、現在の記載のままとします。有用と考えられる場合は、サービスデスクの実施体制等において提案時にお示しください。
9	調達仕様書(案)	15	10.3 作業場所について	作業実施にあたり海外での作業について可能であるか明確に記載いただけないでしょうか。 例えば、ヘルプデスクについては問い合わせが国内が主となることから、作業員作業場所ともに国内とするなどの指定をすることが望ましいと考えます。	有	履行状況の確認のためにINPITからセキュリティ監査を実施することがあるため、サービスデスクを含む運用・保守の作業場所については、国内に限定するものとして、記載を修正いたします。
10	調達仕様書(案)	17	11.2. 遵守する法令等 (3)個人情報保護管理	「個人データの取扱に関しては INPIT から監督を受けること。また個人情報について、外国にある第三者に提供しないこと。」の記載について、クラウドサービスを活用した際などデータ通信により一時的に海外データセンターを経由することも禁止事項であるという理解でよろしいでしょうか？ 本事業の機密性保護のためにも、個人情報保護の観点から、禁止事項にするべきと考えます。 また、「個人データの」とありますが、個人データ以外にも機密性を担保する事象が発生しうる可能性があるので、限定する表現ではなく「個人データ等の」への変更をご検討ください。	無	データ通信により一時的に海外データセンターを経由することまでを禁止事項とはしない想定です。 また、当該記載は個人情報保護管理について記したものであるため、現在の記載のままとします。
11	調達仕様書(案)	17	12.1. 入札参加要件 (1) 公的な資格や認証等の取得	参加要件にプライバシーマーク(日本産業規格 JIS Q 15001)の取得を追加してはいかがでしょうか。業務内容上、個人情報の適切な取扱いを行う事業者に付与される資格を取得している企業が望ましいと考えます。	無	ご意見を踏まえ検討した結果、要件の追加は行いません。

項番	文書名	頁	項目	意見概要	修正有無	意見への対応(回答)
12	調達仕様書(案)	17	(2)受注実績	「類似するシステム(利用者登録機能、検索機能を備えた Web システム)に関する構築及び運用・保守業務を一貫して行った実績を 3 件以上有することが望ましい」 と記載がありますが、 「過去10年以内の類似する実績」を追記した方が良いと考えます。	無	ご意見を踏まえ、検討した結果、要件の追加は行いません。
13	調達仕様書(案)	17	(2)受注実績	「類似するシステム(利用者登録機能、検索機能を備えた Web システム)に関する構築及び運用・保守業務を一貫して行った実績を 3 件以上有することが望ましい」 と記載がありますが、情報システムの構成でクラウドサービスを利用することが求められているため、クラウドサービスの構築実績を有することも追記した方が良いと考えます。	有	ご意見を踏まえ、検討した結果、クラウドサービスの構築実績を追記します。
14	要件定義書	27	表3.11.1 情報システムを構築する場合のセキュリティ要件	43bの記載が空欄となっておりますが、こちらは何か要件はございますでしょうか。	有	不要な記載のため削除いたします。
15	別途資料1	3	2 サービスに関連した登録等の業務 4 確認業務 21 権利存続等の確認	権利存続等の確認と登録者情報の確認と項目21が2つ存在しておりますが誤記でしょうか。	有	誤記のため修正いたします。
16	別添資料2	3	(6) メール確認	「(6)メール確認」となっていますが「(7)メール確認」で合っていますでしょうか。	有	誤記のため修正いたします。
17	別添資料2	3	業務フロー	「(4)氏名・住所等確認」と「(5)申請不備の対応」を結ぶ矢印の下にある文字は何でしょうか。	有	不要な記載のため削除いたします。